磐城毎日

社長 大和田與兵衛
發行所 福島縣平市十五丁目12番地
株式會社 磐城毎日新聞社
編集兼印刷發行人 遠藤孝倫
電話（平）一二一〇番
定價1ヶ月50円 1部2円

あらゆる印刷は……
大和田印刷所え

フェンソン氏 臨席地鎭祭を執行
整肢療護學院建設現場で

いわき福音協會ではロスアンゼルス在留邦人の力強い後援のもと惠まれぬ肢体不自由者を收容する整肢療護學院の建設を計畫〃準備を進めていたが市當局及び各關係者の積極的協力により計畫も具体化され六月市から無償貸與された平窪地内の元鍛練馬場跡の三千五百坪の敷地でフリーメソレストの教會宣教師イエンソン氏を招き市長代理阿部助役馬目縣議代表など約二十名が出席地鎭條を擧行、市內丸茂工業（圓谷社長）の手により第一期工事に着手した

大河内代表出縣

なお同協會代表大河内一男氏は新設學校施設の内容を説明すると共に補助金交附の申請な

國体の開催式場
三次會談で纏らず

第七回國体三縣共催にあたり開議式場を決定するため福島縣代表蓮沼縣會議長佐藤福島市長、天野縣會常任委員長、細川國体誘致事務局長らが宮城縣知事室に於て意見を交換したが話合はまとまらず第三次會談も流會となつたので十七日の國体常任委員會總會にはかり評議員會を開いた上決定されるものと見ている

五千ドル海を越えて
在米同胞ら福音教會へ

現在米國ロスアンゼルス在留の吾が郷土出身の坂本義助、國府田敬三郎氏らを中心とする在留邦人いわき福音協會後援會では二十五年度後援募金米貨五千ドルと確決したと言う朗報を六日いわき福音協會に寄せ地鎭祭の席上に報告され關係者に海をへたてた暖い郷土愛に感激させた

滯納一億六千萬圓
平税務署近く整理斷行

平税務署では十三日から所得税法人税物品税などの滯納者に對して强硬整理の斷行に乘り出す事となつた九日現在にまとめた廿四年度以前の滯納額は廿二萬件、一億五千八百萬圓という莫大な數字にのぼつておりこれを各税種ごとにみると

所得税＝一千八百件、一億一千萬圓、源泉税＝百七十件、二千七百萬圓法人税＝二百件、一千三百萬圓、物品税＝百五十八件、六十二萬圓、相續税＝百件、百五十萬圓その他＝一千六百件、六百七十萬圓となるなお廿五年度分の滯納額は五千九百件、八千一百萬圓でその內譯は

所得税＝五千五百件＝五千一百萬圓、源泉税＝九十件、一千九百萬圓、法人税＝百六十件、六百萬圓、物品税＝卅五件、八十五萬圓、相續税＝九十件、三百萬圓その他＝百件、二百五十萬圓

湯本町に鈴蘭燈街

湯本町驛前通りでは豫算十二萬五千圓をもつて溫泉神社の前間に鈴蘭燈十一基を建設することになつたこれにつゞいて上町東町の兩商店街でも建設の企であり先きに三函表町通りの廿基完成と併せて近くは湯本町鈴蘭燈街が出現することになる

渡米の松本さん今日送別會

教育視察團員として渡米することになつた縣青年連合會長新生活運動委員松本一夫氏の壯行會は十日午前十時から上遠野村同村小學校に於て行つた

文化講座に小貫税務署長講演

平市公民館主催の一月文化講座は廿七日午後一時から平第二小校で開く、講師は所得税を中心とした經濟問題と題して平税務署小貫署長があたる

市内にはびこるスリ團
警察側根こそぎ檢擧か

平市内に於けるスリ被害の屆出ては逐次激增を辿つて居り平市署十二月中だけでも廿四件廿五年度一年間には百六十九件に達している被害高は數萬圓に達して其の他屆け出ない被害高は莫大な數字にのぼるものと見て居る、これらスリ犯人が白晝堂々と横行する事は市民の恐威は勿論地方人の購買力にも影響するところであり此儘放任することも出來ず舊正月を控えて徹底的なスリの一味を根絶する一大檢擧陣を張ることになつた

平市自治署阿部探偵長の談によると最近益々横行するスリは年末年始や混雜する人出の盛り場を狙つて居り警察當局では立看板や街頭宣傳を利用して注意を喚起してゐるがまだまだ各自の注意力は足りないものがある

現在市内に跳梁跋扈する常習犯は殆んど警察にブラツクリストされて居り住所姓名は勿論寫眞まで保存されてゐるから市民の協力に依つて根絶を期する方針である然しこの種犯罪は他の事件と比較して現行犯であるだけに檢擧率が最も惡い條件に置かれてゐるのまゝにはびこらして置くことは許されぬので被害を最少限度にするため舊正月を控えて警戒を嚴にし容赦なく檢擧する方針を樹てゐる

革帶で警官に暴行
小名濱署から身柄送檢

青森縣中津輕郡相馬村生れ住所不定無職三上末八（三〇）は八日午前一時半ころ小名濱町竹町地内路上を歩行中巡邏中の同町署菊地巡査に職務訊問されるや物も言わず持つていた皮バンドで同巡査になぐりかゝつて來て亂鬪通りかゝつた同町竹町德永信雄（四五）さんが巡査に協力するやこれもなぐりつけ顔面に全治十日間の傷害を與へ公務執行妨害傷害容疑で即日同町署に檢擧され十日身柄送檢された

澤渡村森林組合總會開く

澤渡三阪村森林組合では十日午後二時から同組合事務所で石城地方事務所管野林務課長、同吉野、雫石兩技師を講師として森林講習會を開き廿六年度の增林促進と組合發展の合理的運營方針について檢討した

木から落ち死亡

勿來町大字關田北町農根本清松（四四）さんは七日正午ころ自宅修理用材木を伐りに同字瀧澤地内山林に行き杉の木から墜落背骨を折り九日朝死亡した

學校教務主任會議

教委石城出張所では十八日午前九時半から石城地方事務所會議室に管内小中高校長代理並に教務主任會議を開き改正給與についてその他の事項を協議する

×

廿日午前九時から地方事務所で小中高校長會を開き教職員改訂級別推定表の實施について協議する

硫酸かぶり警察へ
自暴自棄男の狂言か

小名濱町神明町無職渡邊功（二七）は九日午後三時ころ湯本町越後屋旅館二階に投宿中何物か突然侵入顔面に硫酸をぶつかけられたと顔面をハレ上がらせ、着物をボロボロに燒えて湯本町署に駈け込んだ、湯本町署では一應調査したが唯も侵入したものもなく、同人はその時大分酒を呑み酩酊していたことや、また同人は前に强姦致傷罪で地裁平支部から懲役三年を言渡され仙台高裁に控訴中で最近假釋放されて來たもので家庭の不和なども自暴自棄になつて酒の力で自分の顔にぶつかけに狂言ではないかと見られてゐる

神明丸ＳＯＳ

宮城縣鹽釜市渡邊實氏所有第三神明丸（六〇トン）は千葉縣沖東南三百哩の附近でシヤフトを破損航行不能におちいりＳＯＳを發したので海上保安部から救助船が出動した、同船には船長宇部練治さん外十六名が乘り込んで居り目下漂流中で沈沒は免れる模様

土地改良促進會を結成
管内の町村關係者で

平土地改良事務所では今後の管内諸事業に對して各町村の協力をあをぎその萬全を圖るため十八日午後一時から石城地方事務所會議室に木田縣農地委員、箱崎地方事務所長、部阿平市助役各町村長並に郡下勸業主任を集めて郡下土地改良事業促進懇談會で協議の上綜合的な事業促進會の結成について打合せを行う

漁夫墜落して死亡

七日朝小名濱水産試驗場無電のキヤツチによれば金華山沖千二百海里の海上で鮪漁作業中の小名濱町三代美勝氏所有第三大勝丸（一〇〇トン）漁夫小山定吉（二七）が海中に轉落救助の上手當を加えたが間もなく死亡した旨入電があつた

旅費をすられた女
警官の惠みで就職地へ

山形縣最上郡豊田町大字葦澤字曲川三四三四無職荒川ハツヨこ（五〇）さんは九日午後四時頃市内三丁目商店街で現金七百五十圓をすられ旅費が無いから何とかして下さいと平市署に泣きついて調べに依り來たハツヨさんは不治の病におかされた夫と子供三人をかゝえて日雇勞務者となり働いて來たが山形方面は雪の爲仕事が無くなつた爲知人の世話で福井縣の護岸工事の飯場で雜役婦になるため家族を殘し出て來た途中平に下車市内を見物中になけなしの金をすられたものと判明、事情を聞いた署員は同情、旅費を與え出發させた

失業救濟に林道開發着手
勿來町

縣治山事務所平出張所管下の勿來町地内村道開發工事は四四半期失業對策事業として十一日から着手する、一日の就勞人員は五十名で三ヶ月で完成の見込

木炭盜んで擧る

赤井村大字赤井農鈴木泰（二五）は舊ろう十一日午後十時半ころ赤井驛ホーム丸通荷小屋から木炭五俵一千五百圓相當を盜んだことが判り九日平地區署に檢擧された

蠶業技術研究會

十日午前十時から市內農業會館で蚕業技術研究會を開催した

株式市況
一月九日 前場

銘柄	株價	銘柄	株價
鋼管	七〇	呉羽化	—
洋紡	一八七	苫小牧	一七八
鐘紡	一三五	十條紙	一一九
日清紡	三六五	本州紙	一一六
呉羽紡	一一六	日セメ	七五
日東紡	一〇三	磐セメ	一〇五

片倉	七〇	小野田	一三
帝人	一四三	不動産	一九七
東洋レ	一四三	陽和不	一七五
新光レ	一九五	開東不	一六五
山パル	二四〇	三越	—
東海上	五〇〇	日ビール	一六五
郵船	一六四	朝ビール	—
三井船	一四三	キリン	一七六
日發	四〇	寶酒造	一二一
三井山	四七	野田	一三七
日石	七〇	豊年油	八六
三井造	一二四	高壓	五三
日立	三九	日産化	五四
東北パ		日活	一六六

魚屋さん二萬八千圓をスラる

石城郡永戸村大字上永戸字大平田一八八農業兼魚商桐部龜之助さんは九日午前十時頃市内四丁目九一魚市場で上衣ポケット内から現金二萬八千圓をすられた

お正月中被害 六萬五千圓

正月から今日まで十日間のスリ被害高は屆出たものだけ九件六萬五千二百二十圓に達してゐる

父禎儀豫て病氣療養中の處九日午前三時二十分死去致しましたので生前の御厚誼を謝し併せてお知らせ致します

追而十一日午後二時自宅に於て告別式相營みます

昭和二十六年一月九日

平市大字小泉（舊飯野）

嗣子 小野操

外親戚一同

友人總代 大和田與兵衛

電線泥棒や列車妨害が減つて來てやれやれと思つてゐたが最近では官廳街の不正事件が表面化して來ている、

□土木不正事件やピストル暴發事件などは濱通りに起らなくともよいと思つている矢先き、勿來町署の一巡査が酒の上でお定りの口論揚句のはてはパチンコを暴發したことが判明公安委員會で調査中だとある

□こんなヤンチヤ警官がチヨイチヨイ飛び出さないとだパチンコ禍は獨り警官のみでなく一般人間にも最近增加している傾向があるのは困つたものだ

今晩は北東の風初めは雪ですが次第にドン天となりましょう

明日は初め北の風まだドン天のところもありますが間もなく北西の風となり晴れて參りましょう

北部山添地方ではまだ雪がのこりましょう

明後日は日中南よりの風良い天氣ですが次第に雲がひろがり天氣は下り坂となりましょう

海上は今晩は北東の風によりうねりがやゝ高く明日は季節風により風波が立ちますから小型船は注意を要しましょう

外科 木村醫院
木村淳
平本町・電三〇九

平名物
尼子まんじゅう
市内有名菓子舖ニテリマス

精肉
平驛前
伊東肉店
電話一〇二二番

産科 婦人科 齋藤醫院
齋藤正雄
平本町・電九〇二

お集りは平市外鎌田の山泉荘の眺めのよい靜かな御座敷で!!!
旅館 山泉荘 電二九〇四番
同 別館
（早朝より入浴が出來ます）女中さん急募

鈴木齒科醫院
鈴木與一郎
平本町・電四七八

磐城毎日新聞
昭和26年(1951)1月11日（木曜日）第192號【日刊・月曜休刊】

成人の日各種催し行う

形式を脱却自覺性盛つて

滿廿才に達した男女が成人となつた喜を互に分ち合ふと共に民主國家の建設を双肩になふものとして自覺を一層たかめるため催する儀式であり各市町村や青年會などではこの成人の日に因む各種の催しが企畫されてゐる、この國民祝いの日は歴史も新しいためか今までは一部の間にのみ形式ばかりの催しに終つてゐたが成人の男女間にも漸く本年は自覺の程が見え市内青年の行事も講演、映畫、スポーツなどの理解と滲透性を發揮してゐる

市内各青年會の記念行事

飯野連合青年會＝スポーツ平窪＝各部落對抗耐寒野球大會、神谷＝講演と浪曲會並に優良團員の表彰東部＝耐寒劍道、柔道大會＝中央市内一巡マラソン大會＝西部(十三町内)町内對抗野球大會

市の米屋登錄所各區ごとに決る

平市では米、麥小賣販賣業者の登錄を十五日午前九時から午後四時までの間次の場所で登錄する

第一登錄所(市役所)一、二、三、四、五、六、七、十一、十二、十三、十四、廿三、廿五の各區

第二登錄所(第三小校)八、九、十、十八〃十九、廿一、廿二、廿六、廿八、卅五、卅六の各區

第三登錄所(第二小校)十五、十六、十七、廿四、廿七、卅二、卅三、卅四の各區

第四登錄所(第四小校)廿九、卅、卅一の各區

第五登錄所(飯野支所)飯野一圓

第六登錄所(神谷支所)神谷一圓

なおこの登錄を怠つた場合は米麥の配給を受けられなくなり、住居移動の外は一年間登錄を變更する事が出來ないので選定の上舊飯米通帳、印鑑筆記具を持參で登錄をしなければならない更に保有農家の場合は市役所發行の證明書も持參すること

開拓農協役員會

郡開拓農業協組役員會及び組合長合同會議は十七日午前十時から平市四丁目マルトモホールで開く

經濟講演會を開く

日興證券内田株式部長を招き

市内磐城證券では本社後援のもとに來る十三日午後六時より市公會堂日本間に於て東京日興證券株式部長内田嘉六氏一行を招き「世界情勢と株界の見透し」について講演會を開催することになつた、講演後一般の御質問に答えて各位の御參考に供することになつて居り國際狀勢の惡化と經濟界の見透しなど有益な催しであり市民多數の出席を希望するものである、尚寒冷のこととて暖房を設備することになつた

母と青年の會

大野村大字中島部落青年會では六日に母親青年など大野小校に集まつてお母さんと青年の會を結成しお母さん達には今の青年をどう思つているか、部落の生活で一民主化されない所はどんな所かという事について部落會長(長谷川亘氏)婦人會長(新妻きよさん)が座長となつて討議し今後も毎月一回づゝ實施し部落の發展と各自の教養を高める事になつたなほ同會ではさきのクリスマスには子供と青年會を開き會長がサンタお爺さんに扮して子供達にプレゼントを贈り終つて映畫幻灯會を行つた

母子援護資金

募金達成一番乘り

胡摩澤町民市へ完納

一應兒童福祉法や生活保護法等により保護されているとは言い現在の窮迫した經濟情勢下にあり存分に溫い手をもつて母子世帯を救えと全國一齊に開始された母子援護資金募集運動は理解ある市民の協力により好成績に進められているが早くも市内胡摩澤町では割當二千百十圓の募金を達成九日市社會課へ一番乘りをあげた、なお同募金は來る二十日までに達成の豫定で市民の積極的協力を望んでいる

煙と消えた六千萬圓

暮の專賣局賣上げ上々

專賣公社平出張所管内の十二月煙草賣上高は六千萬圓の割當目標に對し六百萬圓も上廻る好調で六千五百九十六萬五百五圓となつているその內譯は

朝日八十二萬五千圓、ピース廿九萬四千五百圓、光六百八萬四千圓憩四百八十萬七千圓、新生二千八百五十二萬九千八百圓バット一千二百廿七萬三千圓、ききよう七百八十八萬九千五百圓、みのり五百十一萬二千圓、桃山二萬五千圓、日光三萬圓となつているが當月の賣上げは昨年度最高のもので割當量も一月から十一月までの五千萬圓から一千萬圓も增加されていたなほ廿五年度の年別賣上高は次の通り

一月三千六百八十九萬五千圓、二月六千一百六十三萬二千圓、三月三千五百四萬圓、四月三千七十七萬七千圓、五月三千三百四十三萬圓、六月三千四百八萬七千圓、七月四千七百七十萬六千圓、八月四千六百廿四萬八千圓、九月五千九百八萬圓、十月三千三百卅九萬七千圓、十一月四千八百八十六萬九千圓

學校事務打合會

教委石城出張所では十七日午前十時から管下中小學校職員代表約二十名の出席を求め學校事務打合せを地方事務所會議室で行う

祝の日に辯論大會

若人に映る都市計畫構想を

磐城青年文化協會では教委石城出張所と共催で十五日成人の日に午前十時から市公會堂で磐城總合文化都市建設に關する具體案の發表辯論大會を郡下青年男女によつて開く、なほ同大會にはカトリツク教會のグローロ神父が「宗教とは何ぞや」と題する講演や午後六時から映畫鑑賞會も行うことになつた

新春かわらやさん朗か

注文殺到でストツク解消

原料の豊富なのと技術の秀でてゐる關係から生産高に於ても他の追從を許さぬセメント瓦製造の産地として國内に知られた四つ倉町瓦製造業者も各地に競爭業者の簇出から生産過剩をまねくと共に購買力が極度に低下し企業の整備さいやむなき狀態に立至つてゐたが最近になつて住宅復興の脚光を浴びてか地元は勿論縣外各地からの大口注文殺到各工場とも新春を迎えて增産に拍車をかけてゐる

十二月中出炭狀況

平石炭事務所管内各炭鑛の十二月中出、送、貯炭量は計畫出炭卅一萬八千トンに對し實績は卅萬六千三百六十三トン、計畫送炭廿八萬トンに對し實績廿七萬八千七百六十トン計畫貯炭十二萬トンに對し實績十二萬二千六百トンで出炭、送炭とも何んとか目標計畫に近づいている貯炭量においては一萬二千トンの增加

不具者の實体調査

日大齋藤教授一行で

日本醫科大學齋藤教授外五名の各專門醫師は十七日から五日間に亘つて平市を中心とした肢体不自由者の實体調査を行うことになつており市社會課ではこれら支障なきよう各區民生委員をして其の下調査を行つているこの種の催しは始めてのことであり關係市民の協力を要望してゐる

はんらんする無檢査木炭

强調期間設けて嚴重取締る

林産物の檢査は生産業者の受檢体勢と檢査機關の運營方式に沿うていないため不適格品、無檢査品などが相當市場に流れでている事實から石城地方事務所では十日から三月十日迄の二ケ月間を林産物檢査强調運動期間として期間中は林務課において地方指導班を編成各山元を巡回木炭二萬四千六百俵薪二萬石素材四萬五千六百六十七石、製材九千二百石の割當檢査數量を指導並に督勵を待い惡質違反を徹底的に取締り驛頭、工場、窯場などを隨時臨檢して無檢査品の絶滅を圖り量の完全把握と適確な計畫生産の實施に努め計畫生産の實績に完璧を期す事になつた

小名濱通信

小名濱町を中心とした秋刀魚の近況はどうなつたのかこの暗夜こそは掉尾の勢を以て大漁を獲得し得るものとして内外の期待は大きいのであつたが既に舊曆霜月下旬となつて居る月暗みに水揚げが思しくないと云ふのは甚だ悲觀材料以外に何物もない、然らば秋刀魚はどこにどうして浮游して居るのであらう、岡者には皆目判斷はつかぬ、處で漁老の談に依ると一月に這入つては魚群は南下を續け遂に銚子沖に上つたと云ふのが信憑し得る實際の樣である然らば銚子沖迄追ひ込んではどうかと云ふ說もあるが漁價が餘りにたたかれて居るので、採算に乘らないと云ふ結論が出たものの樣である、二十五年度の秋刀魚の漁は、これが最後と見てよかろう九百萬貫の豫定が一千五百萬貫にも及んで居て採算に乘らないと云ふ秋刀魚漁業は一日も早く方付けた方がよいかも知れぬ、何れは急ぎ業季を轉還して來るべき漁業の隆盛を圖るべきだ

×

秋刀魚季が終つて何に轉還するかと言へば、小名濱も江名濱も底曳漁業であらう江名、中之作、小名濱、を通して三百艇に近い底曳漁業が一切に就業すると云ふ光景は昔の出陣と同樣で、勇ましくもあり勝ち誇る古武士の風でもある、終りを告げた漁種から立ち上つた雄々しき姿は漁場ならでは見聞の出來ない光景である

二十五年度の最後の一戰で其勝敗を決する事だけに玆半ケ年の戰爭は、誠に勇壯な堂々たる心境に結ばれた實の籠つた實際問題であるそして二十六年度の基礎を强固ならしむる計畫中に起臥するもので、尤も大切なる期間である事を高揚し、海の戰士道の幸福多からん事をいのつて、前途の光明を待つ事にした

急募

本社留守番を急募する

一、年齢五十才位の未亡人

一、社内の掃除及びお茶番

一、給料其他の待遇は面談のこと

平市十五丁目
磐城毎日新聞社

中堅農民講習會

十日終了

平市神谷縣園藝原種農場は八日から三日間石城郡内の青年三百名を集め中堅農民養成講習會を開催中であつたが十日終講した尚第二回講習會は十八日から三日間開く

川柳

平市役所文化部
いづみ

投票に說き出す子等は
　砂糖なめ
紅葉の太枝肩にはじき
競輪もすゞめを追つて
　喜ばれ
衛生課捕鼠に猫の
　手をもかり

隣保館學藝會

平市隣保館では兒童百七十名の新春を祝ふ學藝會は十五日午前九時半から開かれいお菓子を贈られてお父さんお母さんと一諸に樂しい歌と踊りを開く

貯炭量山元調査

東部石炭協會では平石炭事務所と協同で八日から三日間常磐炭田各炭鑛の貯炭量を調査し二月分の輸送計畫の基礎資料にする事になつた

"鐵路の彈痕"上映

十三日から世界館で

平驛公安室では來る十三日から一週間市内世界館で上映される大映スリラー映畫「鐵路の彈痕」岡讓二主演が大阪驛鐵道公安室を舞臺に公安官五百名が出演鐵道犯罪撲滅の實相を如實に畫いているので鐵道公安業務を照介する意味で同映畫を公安官家族は勿論一般市民にも推薦している

絶對徳用
文化木炭（厚生大臣推賞）
製造販賣（卸＝小賣＝配達迅速）
各種燃料取扱
有限會社 共榮燃料工業所
平市正月町66（電話1284）
小名濱出張所（登記所前）

ホーム石鹸
キリンソース 代理店
サンキユー
鍛冶町 佐々木商店 電503(呼)

カメラと材料
田中寫眞機店
平市三丁目大通り
電話五七六番－一三九番

ネクタイの店
エンドー
平二丁目
電一〇二八

講演會開催
世界情勢と株界の見透し
日興證券株式部長 内田嘉六氏
講演後一般の御質問に應答
日時 一月十三日（土曜日）午後六時より
會場 平市公會堂日本間
嚴寒の折柄暖房設備あり
主催 磐城證券株式會社
後援 磐城毎日新聞社

耳鼻科
咽喉科 鈴木醫院
鈴木正男
平田町

大衆食堂
支那そば
ワンタン
なべ焼うどん
出前迅速 電四六五番
◎女店員募集
十八才より二十三、四才迄
履歴書持參、至急來店
みかさ
平市鍛冶町

光自轉車
代理店
平市六丁目
ヱビスヤ自轉車店

工員募集
自社印刷業務擴張のため工員若干名急募す
待遇總べては面談の上
磐城毎日新聞社